

主な出来事

【内政】

- 国民議会選挙及び地方選挙開催日程の発表

【外政】

- ルワンダ外相によるガボン訪問
- ボンゴ大統領によるスコットランド訪問
- ボンゴ大統領によるアンゴラ訪問
- コンゴ（民）大統領特使によるガボン訪問
- ボンゴ大統領による赤道ギニア訪問
- イモンゴ外相によるシンガポール・アフリカ会合出席

【経済】

- IMF融資第2期支払いの承認
- 中国 Hyway Group 社による交通相との面談
- GSEZ空港社及び Egis による協力：ンコク経済特区における国際空港建設
- 中国CSCEC社による国道1号線の改修工事の再開
- AfDB による支援：410億CFAフラン

【内政】

1 アフリカ・アダプテーション・イニシアティブ会合の開催

1日、イモンゴ外相は当地UNDP代表と共に、当地外交団に対するアフリカ・アダプテーション・イニシアティブ（AAI）に係るブリーフィング会合を開催し、9月24日に国連総会のマージンにて開催される本件ドナー会合の重要性を訴えた。AAIは、2015年、パリで開催されたCOP21において正式に立ち上げられた。（2日付UN）

2 国民議会選挙及び地方選挙開催日程の発表

6日、ガボン選挙センター（CGE）は国民議会選挙及び地方選挙日程を以下のとおり発表した。

- (1) 候補者締切り：8月20日18時まで
- (2) 国民議会選挙及び地方選挙キャンペーン期間：9月25日から10月5日まで
- (3) 国民議会選挙第1回投票，地方選挙投票日：10月6日7時から18時まで
- (4) 国民議会選挙第2回投票選挙キャンペーン期間：10月13日から26日まで
- (5) 国民議会選挙第2回投票：10月27日7時から18時まで（7日付UN）

【外政】

1 ルワンダ外相によるガボン訪問

7月31日、仏語圏国際機関（O I F）事務局長に立候補しているムシキワボ・ルワンダ外相はボンゴ大統領と会談し、本選挙へのガボンからの支持を要請した。（1日付UN）

2 ボンゴ大統領によるスコットランド訪問

6－7日、ボンゴ大統領はスコットランドを訪問し、イギリス皇太子との会談のなかで、アカンダ地域におけるモデル地区の建設計画について協議した。（7日付大統領府HP、8日付UN）

3 ボンゴ大統領によるアンゴラ訪問

14日、ローレンソ大統領の招待を受けてボンゴ大統領はアンゴラを訪問し、中部及び南部アフリカの平和と安全保障に係るサミットに出席した。同会合で、ボンゴ大統領他出席者は、地域の治安情勢、コンゴ（民）の政情等について意見交換を行った。（14日付UN）

4 コンゴ（民）大統領特使によるガボン訪問

21日、ボンゴ大統領は、カビラ大統領の特使として派遣されたシェ＝オキトゥンドゥ副首相と面談し、アンゴラで開催された中部及び南部アフリカ地域における平和と安全保障に係るサミットの結果について意見交換を行った。（22日付UN）

5 ボンゴ大統領による赤道ギニア訪問

22日、オビアン大統領の招待を受けてボンゴ大統領は赤道ギニアを訪問し、中部アフリカの経済状況について協議し、中部アフリカ経済通貨共同体（CEMAC）の活性化に向けた経済の多角化で一致したほか、両者はCEMACの臨時首脳会合開催の必要性で合意した。（22日付UN）

6 イモンゴ外相によるシンガポール・アフリカ会合出席

27から28日、イモンゴ外相は、「シンガポール・アフリカ：スマートシティに向けた連携」をテーマに開催されたシンガポール・アフリカ会合に出席するため同国を訪問した。同会合は、シンガポール外務省主催で、3回目となるサブサハラ・アフリカ諸国の閣僚級の交流の枠組みで行われた。会合はアフリカとシンガポールの関係強化を目的に開催され、スマートシティ、持続的な開発、また、水、公共住宅、公共サービス手当等といった郊外都市の開発課題の対応策について議論が行われた。また、会合のマージンでは、Chan Chun Sing 貿易産業相も含めた閣僚等との会議が開かれた。（29日付UN）

【経済】

1 IMF融資第2期支払いの承認

1日、IMF理事会は、公務員削減、国内債務の解消といったガボンの財政改革を歓迎し、総額4,200億CFAフラン（約6.4億ユーロ）となる「信用拡大メカニズム」の第2期支払いとして1億20万ドルを承認した。IMF理事会は、ガボン政府によって採択された一連の財政改革の初期結果に満足している旨述べ、改革を継続するよう要請した。（2日付UN）

2 トタル・ガボンによるアッサラ・ガボンに対する Rabi Kounga 鉱区譲渡

トタル・ガボンはアッサラ・ガボンとの間で Rabi Kounga 鉱区のうち32.9%を560億CFAフランで譲渡することで合意した。同区の譲渡により、ガボンにおける石油オペレーター第1位はペレンコ、

第2位はアッサラ・ガボン, 第3位はトタル・ガボンとなった。(2日付UN, 9日付GM)

3 2018年第1四半期:木材生産量の増加:23.7%

経済総局によれば, 2018年第1四半期の木材産業は前年に比べ23.7%増の426,292㎥となった。(3日付GM)

4 中国 Hyway Group 社による交通相との面談

1日, 中国 Hyway Group はドゥンダンゴエ交通相と面談し, 同大臣から国内プロジェクトの実現に係る要請がなされた。また, 2日, 同社は鉄道交通規制局長官と会談し, 現行の空港とンコク経済特区に建設が予定されている国際空港間の鉄道敷設, リーブルビルの地下鉄建設, ミリンギーマユンバ及びフランスビルーブマンゴ間の鉄道敷設といった緊急性の高いプロジェクトについて協議した。(3日付UN)

5 GSEZ空港社及び Egis による協力:ンコク経済特区における国際空港建設

2日, GSEZ空港社は, 仏 Egis 社との間でンコク経済特区の新空港建設及び管理に向けて協力することで合意した。同空港建設計画は36か月をかけて実施される。(3日付GM)

6 中国CSCEC社による国道1号線の改修工事の再開

国立インフラ庁(ANGTI)によれば, 7月末から再開された中国建築工程総公司(CSCEC社)による国道1号線の改修工事は2020年6月に完工が予定されている。ANGTIは, PK12からPK105までの道路改修が22か月で実施されると発表した。(4日付UN, 5日付GR)

7 2018年第1四半期の予算減:16%

2018年第1四半期の国家予算は, 石油収入の25%減及び非石油部門の収入減により, 前年比16.2%減の3,175億CFAフランを記録した。(7日付GM)

8 AfDB による借款:410億CFAフラン

アフリカ開発銀行(AfDB)は, 台頭するガボン計画及び経済再建計画に基づき, ガボン経済の近代化・多角化に向けて, 410億CFAフランの借款協定に署名した。(9日付UN)

9 仏の対ガボン輸出の減少:22%

当地仏大使館によれば, ここ10年間で仏の対ガボン輸出は22%減少し, 総輸出額は, 2007年5.5億ユーロから4億3,200万ユーロまで減少した。(26日付GM)

10 ガボン小売業分野の総売上高10%減

経済総局によれば, ガボンの小売業業界の総売上高は前年に比べ10%減の803億CFAフランを記録した。(28日付UN)

11 2018年第1四半期における新車販売状況:前年比5%減

経済総局によれば, 2018年第1四半期の新車販売状況は, 政府, 民間からの発注が減少したことにより, 前年から5%減少の502台で, 総売上高は40.5億CFAフランとなった。(29日付UN)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レヴュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンリ

ーブル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコー・ノール紙)